

# 地域のできごと

R2. 3

## 飯綱町で人・農地地区懇談会が開催されました

2月15日に飯綱町の下赤塩公会堂で人・農地地区懇談会が開催されました。

昨年に続き2年目となるこの懇談会は、地域の農地について住民が顔を合わせながら点検し、優良農地の保全や農地の集約・集積について話し合おうと地元農業委員がコーディネート役となり自治組織の下赤塩組と農業委員会の共催により開催されました。

当日は、下赤塩組の住民、農業委員、農地利用最適化推進委員、町担当者など15名が参加しました。参加者は、まず2つのグループに分かれ地域の航空写真に耕作者の年代層別の作付け状況を示した図面を見ながら話し合いを開始しました。参加者からは、「この辺りは農地の条件も良いのでさらに担い手に集中して耕作してもらっては」とか「イノシシの被害が増加しており注意が必要だ」との意見が出されました。また、県地域振興局の担当者からは、地域における5年、10年先の農地利用の構想や取組みの具体化に向け、地域内の条件の良い場所に担い手や営農支援の施策を集中していく手法や事例などが紹介され、熱心な意見交換がおこなわれました。

今回の懇談会では、事前に農地の意向を尋ねるアンケート調査も実施されており、出された意見、課題等とあわせて人・農地プランに反映され、農地の保全や特色ある地域づくりにつながっていくことが期待されます。



航空写真を加工した図面を見ながらの話し合い